

「第6回 新型コロナウイルス感染拡大の仕事や生活への影響に関する調査」
(2021年10月実施)

【スクリーニング調査】

QS1 あなたの性別はどちらですか。

(回答は1つ)

1. 男性
2. 女性

QS2 次の各時点での、あなたの年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

- (1) . 昨年 (2020年) 4月1日時点 満 歳
- (2) . 現在 満 歳

QS3 昨年 (2020) 4月1日時点 で、あなたは次の要件 すべて に該当していましたか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) .国内に在住していた
- (2) .「民間企業（公務等以外）で働く会社員（役員を除く）」、または「自営業主（内職を含む、農林漁業を除く）」だった

=====選択肢=====

- 1.はい
- 2.いいえ

⇒いずれか「いいえ」で調査終了

QS4 昨年 4月1日時点 であなたが居住していた地域をお答えください。

(回答は1つ)

プルダウンメニューで 47 都道府県（番号：1～47）+ 海外(番号：48)をリスト表示

⇒海外在住は調査終了

QS5 次の各時点 における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

QS2 (1) から 20 ~ 64 は QS3

QS3 (1) (2) がともに 1 は QS4

QS4 から 1 ~ 47 は QS5

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、シルバー人材等、呼称を問いません。

===== 項目 =====

- (1) . 昨年 (2020 年) 3 月 1 日時点
- (2) . 昨年 4 月 1 日時点
- (3) . 昨年 5 月末時点
- (4) . 昨年 6 月末時点
- (5) . 昨年 7 月末時点
- (6) . 昨年 8 月末時点
- (7) . 昨年 9 月末時点
- (8) . 昨年 10 月末時点
- (9) . 昨年 11 月末時点
- (10) . 昨年 12 月末時点
- (11) . 本年 (2021 年) 1 月末時点
- (12) . 本年 2 月末時点
- (13) . 本年 3 月末時点
- (14) . 本年 4 月末時点
- (15) . 本年 5 月末時点

===== 選択肢 =====

- 1.正社員 (役員を除く)
- 2.パートタイマー
- 3.アルバイト
- 4.契約社員
- 5.派遣労働者
- 6.嘱託
- 7.自営業 (※)・内職
- 8.家業の手伝い
- 9.その他の仕事 具体的に：
- 10.働いておらず、求職活動をしていた
- 11.働いておらず、求職活動もしていなかった

※これ以降、1~6 と回答した者を
〈雇用者〉という。

QS5 (2) から QS6

QS6 昨年 (2020 年) 4 月 1 日時点 で、あなたはご自身の店舗をかまえて、商品やサービスの販売、飲食の提供などを行う「店主・経営者」でしたか。また、あなたが雇用主となって、従業員を使用していましたか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 店主・経営者でしたか
- (2) . 従業員を使用していましたか

=====選択肢=====

- 1. はい
- 2. いいえ

⇒いずれか「はい」で調査終了

※これ以降 QS6(1)(2)とともに2と回答した者を<フリーランス>という。

QS7_1 昨年 (2020年) 4月1日時点 の、あなたが従事していた主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

- 1. 管理職 (課長クラス以上)
- 2. 専門・技術職
- 3. 事務職
- 4. 営業・販売職
- 5. サービス職
- 6. 保安・警備職
- 7. 生産技能職
- 8. 輸送・機械運転職
- 9. 建設作業・採掘職
- 10. 運搬・清掃・包装作業
- 11. その他 具体的に:
- 12. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など

サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

QS7_2 昨年(2020年)4月1日時点の、あなたの仕事(事業活動)の主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

1. 専門・技術職
2. 事務職
3. 営業・販売職
4. サービス職
5. 保安・警備職
6. 生産技能職
7. 輸送・機械運転職
8. 建設作業・採掘職
9. 運搬・清掃・包装作業
10. その他 具体的に：
11. わからない

《職種分類の例》

<p>専門・技術職</p>	<p>例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など</p>
<p>事務職</p>	<p>例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など</p>
<p>営業・販売職</p>	<p>例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など</p>
<p>サービス職</p>	<p>例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など</p>
<p>保安・警備職</p>	<p>例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など</p>
<p>生産技能職</p>	<p>例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など</p>
<p>輸送・機械運転職</p>	<p>例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など</p>
<p>建設作業・採掘職</p>	<p>例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など</p>
<p>運搬・清掃・包装作業</p>	<p>例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など</p>
<p>その他</p>	<p>例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種</p>

【本調査】

Q1 次の各時点における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、シルバー人材等、呼称を問いません。

===== 項目 =====

- (1) . 昨年 (2021年) 6月末時点
- (2) . 本年 (2021年) 7月末時点
- (3) . 本年8月末時点
- (4) . 本年9月末時点
- (5) . 現在

===== 選択肢 =====

Q1 (5) が 1 ~ 6 は Q2

1. 正社員 (役員を除く)
2. パートタイマー
3. アルバイト
4. 契約社員
5. 派遣労働者
6. 嘱託
7. 自営業 (※)・内職
8. 家業の手伝い
9. その他の仕事 具体的に:
10. 働いておらず、求職活動をしていた (している)
11. 働いておらず、求職活動もしていなかった (していない)

Q2 昨年 (2020年) 4月2日以降、現在までに、あなたは転職していますか。

(回答は1つ)

※4月1日時点と同じ会社で働いていても、勤務先の合併、事業の統廃合などの業種変更や、従業員の変更があった場合には「転職していない (昨年 (2020年) 4月1日時点と同じ会社で働いている) (業種・規模に変化あり)」とお答えください。

1. 転職していない (昨年 (2020年) 4月1日時点と同じ会社で働いている) (業種・規模に変化なし)
2. 転職していない (昨年 (2020年) 4月1日時点と同じ会社で働いている) (業種・規模に変化あり)
3. 転職している (昨年 (2020年) 4月1日時点とは別の会社で働いている)
⇒別の会社に入社したのは () 年 () 月

⇒ ※以降、就労状況等についてお伺いする質問については、「各時点で働いていた（働いている）会社」でのことをお答えください。

Q3 **昨年（2020年）4月1日時点と現在の**、あなたの勤め先の主な業種をお答えください。

（それぞれ回答は1つ）

※派遣労働者の方は、**派遣先の会社**についてお答えください。

===== 項目 =====

(1) . **昨年（2020年）4月1日時点**

(2) . **現在**

===== 選択肢 =====

1. 建設業
2. 製造業
3. 電気・ガス・熱供給・水道業
4. 情報通信業
5. 運輸業
6. 卸売・小売業
7. 金融・保険業
8. 不動産業
9. 飲食店、宿泊業
10. 医療、福祉
11. 教育、学習支援業
12. 郵便局・協同組合
13. サービス業
14. その他の業種
15. わからない

Q4 **昨年（2020年）4月1日時点と現在の**あなたの勤め先の、企業全体の従業員規模をお答えください。

（それぞれ回答は1つ）

※派遣労働者の方は**派遣先の会社**についてお答えください。

===== 項目 =====

(1) . **昨年（2020年）4月1日時点**

(2) . **現在**

===== 選択肢 =====

1. 9人以下
2. 10~29人
3. 30~99人
4. 100~299人
5. 300~499人
6. 500~999人
7. 1,000~2,999人
8. 3,000人以上
9. わからない

Q5 **昨年（2020年）4月2日以降、現在までに、あなたの職種は変わりましたか。変わっている場合は、現在の勤め先であなたが従事している主な職種をお答えください。**

（回答は1つ）

1. 変わっていない（昨年（2020年）4月1日時点と同じ職種で働いている）

変わった

2. 管理職（課長クラス以上）
3. 専門・技術職
4. 事務職
5. 営業・販売職
6. サービス職
7. 保安・警備職
8. 生産技能職
9. 輸送・機械運転職
10. 建設作業・採掘職
11. 運搬・清掃・包装作業
12. その他 具体的に：
13. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など

事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q6 昨年（2020年）4月2日以降、現在までに、あなたの役職や役割（定年退職を含む）は変わりましたか。

（回答は1つ）

1. 変わっていない
2. 変わった

Q7 あなたが現在、従事している仕事について、下記はそれぞれどれくらい当てはまりますか。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) . 仕事の範囲がはっきりしている
- (2) . 仕事の目標や成果がはっきりしている
- (3) . 定型的な仕事が多い
- (4) . 上司の指示や判断を仰がなくても、自律的にこなせる仕事が多い
- (5) . 顧客対応など接客・対人サービスを伴う
- (6) . 会議や打合せ、調整負担が多い
- (7) . 他の人が代わりに出来ない仕事が多い
- (8) . 仕事を行うには、勤め先にある特殊な機械・器具やシステムなどが必要になる
- (9) . 個人情報など機密情報を取扱う

=====選択肢=====

1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. あまり当てはまらない
4. 当てはまらない

Q8_1 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたの雇用や収入に関わる影響がありましたか。

(回答は1つ)

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q8_2 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたの仕事（事業活動）や収入に関わる影響がありましたか。

(回答は1つ)

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q55 (2) や〈雇⽤者〉は Q8_1

Q56 や〈フリーランス〉は Q8_2

Q9 新型コロナウイルス感染症に関連した、あなた自身への具体的な影響について、当てはまるものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 会社からの解雇
2. 期間満了に伴う雇い止め
3. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業
4. 雇用・就業形態の変更
5. 業務内容の変更
6. 勤務日数や労働時間の減少（休業を含む）
7. 勤務日数や労働時間の増加
8. 収入の減少
9. 収入の増加
10. 自発的な退職
11. (上記に)当てはまるものはない 具体的に：
12. 答えたくない

Q10 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて実際に働いた時間）を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生前の通常月の週あたり実労働時間
- (2) . 7月の最終週 (7/25~31) の週あたり実労働時間
- (3) . 8月の第4週 (8/22~28) の週あたり実労働時間
- (4) . 9月の第3週 (9/12~18) の週あたり実労働時間
- (5) . 10月の直近週 (10/10~16) の週あたり実労働時間

===== 選択肢 =====

1. 0 時間（働いていない）
2. 15時間未満
3. 15時間以上、20時間未満
4. 20時間以上、25時間未満
5. 25時間以上、30時間未満
6. 30時間以上、35時間未満
7. 35時間以上、40時間未満

8. 40時間以上、45時間未満
9. 45時間以上、50時間未満
10. 50時間以上、55時間未満
11. 55時間以上、60時間未満
12. 60時間以上

Q55 (2) や〈雇⽤者〉は Q11

Q11 **次の各時点**における、あなたの税込みの⽉収を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発⽣前の**通常⽉**の⽉収
- (2) . **6⽉に働いた分**の⽉収
- (3) . **7⽉に働いた分**の⽉収
- (4) . **8⽉に働いた分**の⽉収
- (5) . **9⽉に働いた分**の⽉収

===== 選択肢 =====

1. なし
2. 5万円未満
3. 5万円以上、10万円未満
4. 10万円以上、15万円未満
5. 15万円以上、20万円未満
6. 20万円以上、25万円未満
7. 25万円以上、30万円未満
8. 30万円以上、35万円未満
9. 35万円以上、40万円未満
10. 40万円以上、45万円未満
11. 45万円以上、50万円未満
12. 50万円以上
13. 答えたくない

Q55 (2) や〈雇⽤者〉は Q1 (5) が 1~6 は Q12

Q12 **新型コロナウイルス感染症の問題が発⽣する前の、もともと（通常⽉）の⽉収と比較して、あなたの**直近**の⽉収はどうなりましたか。**

(回答は1つ)

※働いて得た収入のみを対象とします。

減少した

1. 1～2割
2. 3～4割
3. 5～6割
4. 7～8割
5. 9割以上

増加した

6. 1～2割
7. 3～4割
8. 5割以上

9. ほぼ同じ（変動は1割未満）

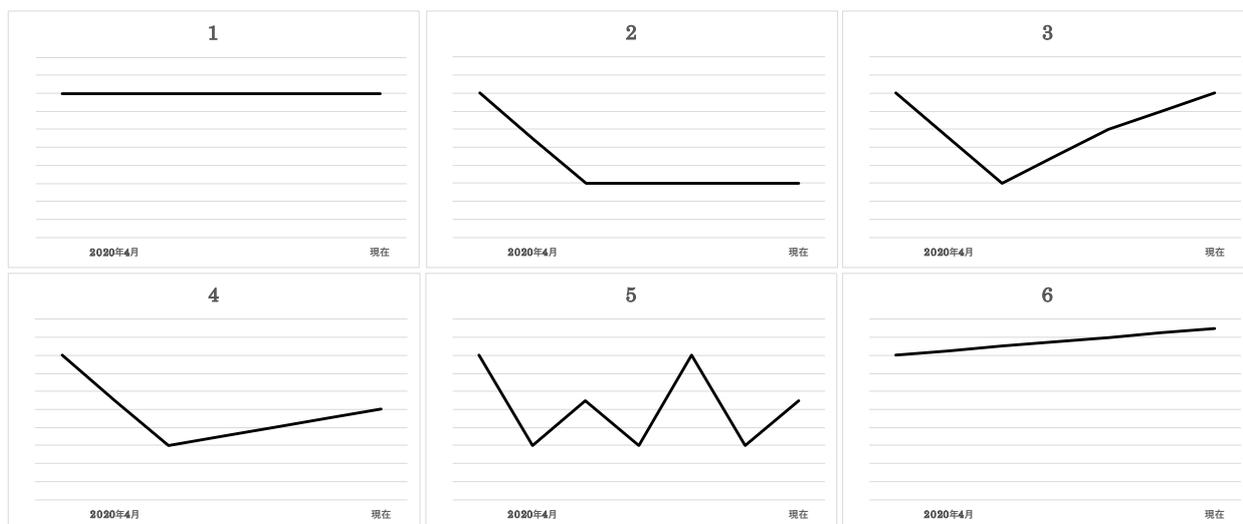
Q13 新型コロナウイルス感染症の発生以降における、あなたの月収の推移パターンを教えてください。

（回答は1つ）

※売上高ではなく、あなた自身の手取り収入についてお答えください。

※イメージ図をご参照いただき、大まかな傾向としてもっとも近いものを選んでください。

1. ほとんど変わらない
2. 低下したままの状態
3. 低下したものの、元の水準まで回復した状態
4. 低下後、回復したものの、元の水準には戻り切っていない状態
5. 低下後、上がり下がりを繰り返している状態
6. 上昇している状態
7. その他



Q14 政府や自治体の要請に基づき、あるいは自主的に、あなたが勤めている会社（事業所・工場・店舗）は、以下の対応を行いましたか（行っていますか）。

（それぞれ回答はいくつでも）

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナウイルス感染症の発生以降、これまでに行われたすべての対応
- (2) . 現在も継続して行われているもの

===== 選択肢 =====

1. 休業（閉鎖、閉店等）や休業日数の拡大
2. 営業時間の短縮
3. 一時帰休
4. 出勤日数の削減（例：交替で週2日勤務等）
5. 有給休暇の取得促進
6. 在宅勤務・テレワークの実施
7. サテライトオフィスなど勤務場所の変更
8. 通勤方法の変更（公共交通機関の利用制限等）
9. 時差出勤
10. 仕事の削減
11. WEB 会議、TV 会議の活用
12. 出張の中止・制限
13. 転勤の停止・中止
14. 他社への派遣
15. イベントや集会、会議、懇談会などの中止・自粛

16. 咳や発熱などの症状がある人への適切な対応（特別休暇の付与、出勤停止など）
17. マスク・アルコール消毒用品、フェイスシールドの使用・配備
18. その他 具体的に：
19. 特になし

Q55 (2) へ〈雇用者〉はQ15

Q15 次の各時点における、あなたの1週間あたりの「在宅勤務・テレワーク」勤務日数を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生前の通常月の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (2) . 7月の最終週（7/25～31）の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (3) . 8月の第4週（8/22～28）の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (4) . 9月の第3週（9/12～18）の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (5) . 10月の直近週（10/10～16）の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (6) . 新型コロナの発生以降、これまでのピーク（最多）時の週あたりの 在宅勤務・テレワーク勤務日数

===== 選択肢 =====

1. 1日
2. 2日
3. 3日
4. 4日
5. 5日（以上）
6. 行っていない

Q15 (6) が1～5なら
Q15 (6) > (5) はQ15_1

Q15_1 これまでのピーク（最多）時と比べて、あなたの10月の直近週の「在宅勤務・テレワーク」日数が減少しているのはなぜですか。

（回答はいくつでも）

1. 仕事量が回復してきたから
2. 緊急事態宣言が開けたから
3. 出社抑制の会社指示が、解除・緩和されたから
4. 在宅勤務・テレワークの利用制限（日数等）が、設けられたから
5. 在宅勤務・テレワークを行う場所や環境が、整っていないから
6. 在宅勤務・テレワークのできる仕事が、限られるから（顧客対応や特殊なシステム、

- 紙ベース等、出社しなければできない仕事があるから)
7. 出社した方が、仕事がかどるから (報告・相談や社内調整・連携等しやすいから)
 8. 在宅勤務だけでは、上司や同僚・職場の評価が気になるから
 9. 周りが出勤しているから (なんとなくを含む)
 10. 顧客・取引先から、対面での打合せや商談等を求められるため
 11. ワクチン接種が進んだから (新型コロナ感染不安・リスクが低下したから)
 12. その他 具体的に：

Q16 **新型コロナウイルス感染症に関連した具体的な影響について、当てはまるものをすべて選んでください。**

(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナウイルス感染症の発生以降これまでに、あなた自身に生じたすべての影響
- (2) . 現在でも、継続して 影響があるもの

===== 選択肢 =====

1. 業績への影響 (売上高・収入の減少)
2. 業績への影響 (売上高・収入の増加)
3. 既に受注していた仕事の中止や延期
4. 事業活動 (生産、営業・販売、サービス) の抑制や休止
5. (接待自粛や納入遅れ等による) 取引先との関係悪化
6. 新規受注や顧客の減少、消失
7. 新規受注や顧客の増加
8. 取引先の事業の休止・縮小や倒産
9. 物流の停滞・寸断や仕入れ価格の上昇等に伴う商品や材料等の調達困難
10. 納品や工期の遅延と対応
11. 海外渡航禁止や帰国指示、外出自粛要請等に伴う移動困難
12. 賃料負担等に伴う事業所の閉鎖や就労場所の変更
13. 資金繰りの悪化、廃業危機
14. 取引先の在宅勤務・テレワーク化に伴う対応負担の増加
15. 「一斉休校」や「分散登校」「短縮授業」などに伴う仕事との両立・調整
16. 感染予防など衛生管理負担の増加
17. その他 具体的に：
18. 特にない

Q17 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて、実際に働いた時間）をお答えください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生前の通常月の週あたり 実労働時間
- (2) . 7月の最終週（7/25～31）の週あたり 実労働時間
- (3) . 8月の第4週（8/22～28）の週あたり 実労働時間
- (4) . 9月の第3週（9/12～18）の週あたり 実労働時間
- (5) . 10月の直近週（10/10～16）の週あたり 実労働時間

===== 選択肢 =====

1. 0 時間（働いていない）
2. 15 時間未満
3. 15 時間以上、20 時間未満
4. 20 時間以上、25 時間未満
5. 25 時間以上、30 時間未満
6. 30 時間以上、35 時間未満
7. 35 時間以上、40 時間未満
8. 40 時間以上、45 時間未満
9. 45 時間以上、50 時間未満
10. 50 時間以上、55 時間未満
11. 55 時間以上、60 時間未満
12. 60 時間以上

Q18 次の各時点における、あなたの仕事（事業活動）の6～9月の売上高はどうなりましたか。新型コロナウイルス感染症の問題が発生する前の通常月の売上高を100とした数値で教えてください。

（半角数字で入力）

記入例）

6月分の売上高が通常月の20%減の場合⇒80と記入

7月分の売上高が通常月の15%増の場合⇒115と記入

新型コロナウイルス感染症発生前の通常月の売上高を100として

- (1) . 6月分の売上高
- (2) . 7月分の売上高
- (3) . 8月分の売上高
- (4) . 9月分の売上高

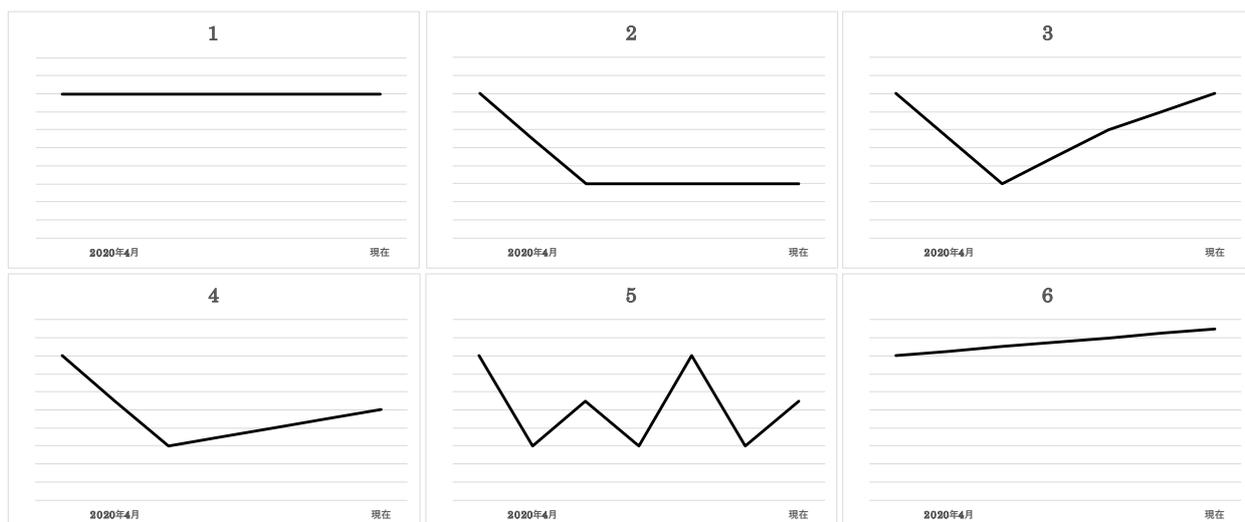
Q19 新型コロナウイルス感染症の発生以降における、あなたの収入※の推移パターンを教えてください。

(回答は1つ)

※売上高ではなく、あなた自身の手取り収入についてお答えください。

※イメージ図をご参照いただき、大まかな傾向としてもっとも近いものを選んでください。

1. ほとんど変わらない
2. 低下したままの状態
3. 低下したものの、元の水準まで回復した状態
4. 低下後、回復したものの、元の水準には戻り切っていない状態
5. 低下後、上がり下がりを繰り返している状態
6. 上昇している状態
7. その他



Q20 あなたの学歴を教えてください。

(回答は1つ)

在学中

1. 高校
2. 専修・各種学校
3. 短大・高等専門学校
4. 四年制大学
5. 大学院

卒業

6. 中学校
7. 高校
8. 専修・各種学校
9. 短大・高等専門学校
10. 四年制大学
11. 大学院

Q21 **現在**の、あなたの婚姻状況（事実婚含む）をお答えください。

（回答は1つ）

1. 既婚(配偶者あり)
2. 既婚(離別・死別)
3. 未婚

Q21_1 あなたの婚姻状況（事実婚含む）に、新型コロナ前後で変化はありましたか。

（回答は1つ）

1. ある
2. ない

Q22 **現在**、生計を同一にしている子どもはいますか。

（当てはまるものすべて）

いる

1. ～2歳
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学校低学年（1～3年生）
4. 小学校高学年（4～6年生）
5. 中学生
6. 中学校卒業以上

7. いない

Q23 新型コロナウイルス感染症の影響による、保育所の休園や学校の休校、学童保育の休止等に伴い、子どもを預けられなかった期間がありますか。当てはまる期間をすべて選んでください。

(当てはまる期間すべて)

昨年（2020年）

1. 4月
2. 5月
3. 6月
4. 7月
5. 8月
6. 9月
7. 10月
8. 11月
9. 12月

本年（2021年）

10. 1月
11. 2月
12. 3月
13. 4月
14. 5月
15. 6月
16. 7月
17. 8月
18. 9月
19. 現在

20. 一切ない

Q24 あなたの住居の種類を教えてください。

(回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生前（直前）
- (2) . 現在

=====選択肢=====

1. 持ち家
2. 民営の賃貸住宅（都市再生機構・公社等を含む）
3. 公営の賃貸住宅
4. 給与住宅（社宅等）
5. 借間・その他

Q25 **昨年（2020年）**一年間（1/1～12/31）の、下記の年収（税込）を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

===== 項目 =====

- (1) . ご自身の年収
- (2) . 夫婦の年収（自身と配偶者の年収の合算）
- (3) . 世帯全体の年収（すべての世帯員の年収の合算）

=====選択肢=====

1. ない
2. 100万円未満
3. 100万円以上、200万円未満
4. 200万円以上、300万円未満
5. 300万円以上、400万円未満
6. 400万円以上、500万円未満
7. 500万円以上、600万円未満
8. 600万円以上、700万円未満
9. 700万円以上、800万円未満
10. 800万円以上、900万円未満
11. 900万円以上、1,000万円未満
12. 1,000万円以上、1,200万円未満
13. 1,200万円以上、1,500万円未満
14. 1,500万円以上、2,000万円未満
15. 2,000万円以上
16. わからない

Q26 あなたの世帯の、預貯金額（財形貯蓄、株式・債券等を含む）の状況を教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目=====

(1) . 新型コロナ発生前（直前）

(2) . 現在

=====選択肢=====

1. 貯蓄は一切ない
2. 100万円未満
3. 100万円以上、250万円未満
4. 250万円以上、500万円未満
5. 500万円以上、750万円未満
6. 750万円以上、1,000万円未満
7. 1,000万円以上
8. わからない
9. 答えたくない

Q27 過去3カ月間（2021年7月～2021年9月）のあなたの世帯全体の家計収支は、以下のどれに当てはまりますか。

（回答は1つ）

1. かなり黒字（収入が支出をかなり上回る状況）
2. やや黒字（収入が支出をやや上回る状況）
3. 収支トントン
4. やや赤字（支出が収入をやや上回る状況）
5. かなり赤字（支出が収入をかなり上回る状況）
6. わからない

Q28 あなたやあなたの世帯では、新型コロナウイルス感染症の問題に伴う収入減少や将来不安のために、切り詰めたり、あきらめたりしている支出がありますか

（回答はいくつでも）

1. 外食費
2. 家での食費
3. 嗜好品代（酒、タバコ、菓子など）
4. 光熱・水道費
5. 衣料品代

6. 理容・美容にかかる費用
7. 医療費（医薬品の購入を含む）
8. 趣味・レジャーの費用
9. ガソリン代
10. 通信費（電話、インターネットなど）
11. 交際費
12. 住宅の購入やリフォーム
13. 家賃（引っ越しを含む）
14. 自動車の購入（買替えを含む）
15. 家具や家電製品の購入（買替えを含む）
16. 保険の契約
17. 将来に備えた預貯金や資産投資
18. 自己啓発・キャリアアップの費用
19. 子どもの教育費（進学、塾、習い事）
20. いずれも、切り詰めたり、あきらめたりしていない

Q29 あなたの暮らし向きについて、教えてください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生前
- (2) . 現在～年末に向けて

===== 選択肢 =====

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

Q30 下記について、あなたは現在どれくらい不安を感じていますか。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) . 収入の減少に伴う生活への支障
- (2) . 今後1年くらいの間での失業・失職
- (3) . 感染の収束が見えないこと
- (4) . 自身の感染

=====選択肢=====

1. かなり不安
2. やや不安
3. あまり不安はない
4. 全く不安はない
5. わからない

Q31 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の意向等を教えてください。

(回答は1つ)

1. 既に接種した (1回以上)
2. 未接種で、できるだけ早く接種したい
3. 未接種で、いずれ接種したいが、急がない
4. 未接種だが、接種しないことも含めて今後は未定
5. 未接種だが、今後も接種したくない
6. 何とも言えない・わからない

Q32_1 あなたは、**昨年 (2020年) 4~5月頃 (第1回目の緊急事態宣言発出時)** 次のような対応をどの程度、行っていましたか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 日常的な手洗い、うがい
- (2) . 外出時のマスク着用
- (3) . 外出時 (店舗利用時等) のアルコール消毒の利用
- (4) . 人の集まる場所の回避 (プライベートで)

=====選択肢=====

1. 必ず行っている
2. だいたい行っている
3. あまり行っていない
4. 全く行っていない

Q32_2 あなたは**現在**、次のような対応をどの程度、行っていますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 日常的な手洗い、うがい
- (2) . 外出時のマスク着用
- (3) . 外出時（店舗利用時等）のアルコール消毒の利用
- (4) . 人の集まる場所の回避（プライベートで）

=====選択肢=====

1. 必ず行っている
2. だいたい行っている
3. あまり行っていない
4. 全く行っていない

Q33 新型コロナウイルス感染症の発生前における、生活上の外出量（1回当たりの外出時間数×外出頻度）を100として、次の各時点のあなたの外出量がどの程度だったか、教えてください。

（半角数字で入力）

※出社など仕事上の外出は含めず、買い物や余暇等、あくまで生活上の外出についてお答えください。

記入例)

発生以前より半減した場合⇒50と記入

発生以前より1.5倍に増加した場合⇒150と記入

新型コロナ発生前の外出量を100として

- (1) . 昨年（2020年）4～5月頃（第1回目の緊急事態宣言発出時）
- (2) . 昨年末（2020年12月）～年明け（2021年1月）頃（第2回目の緊急事態宣言発出時）
- (3) . 東京オリンピック開催（2021年7月下旬）～8月中旬頃
- (4) . 現在

Q34 昨年（2020年）4～5月頃と比べて、現在の生活上の外出量が増加しているのはなぜですか。

（回答はいくつでも）

1. 生活に必要なだから（必要に迫られて）
2. コロナ禍が長期化し、慣れてきたから（危機感が薄れたから）
3. 緊急事態宣言が開けたから
4. 店舗・施設、イベント等の営業が再開されたから

5. 自粛するのに疲れたから、我慢の限界だから
6. 周りが外出しているから（なんとなくを含む）
7. 運動不足になるから、気分が落ち込むなど健康に悪いから
8. ワクチン接種が進んだから（新型コロナ感染不安・リスクが低下したから）
9. その他 具体的に：

Q35 新型コロナウイルス感染症の収束後、あなたはどのような働き方をしたいですか。
(回答は1つ)

1. 新型コロナ発生前よりバリバリ働きたい
2. 新型コロナ発生前と同じ（戻りたい）
3. 新型コロナ発生前よりセーブして働きたい
4. 当面は、働きたくない（いずれまた、働き始めたい）
5. もう働きたくない

Q35_1 そのように希望する理由を、教えてください。
(回答はいくつでも)

1. 仕事の重要度が低下したから、他に優先させたいことが出来たから
2. 働く意欲が低下したから
3. コロナ禍で、仕事・就労環境が良くないから
4. 新型コロナに限らず、感染症等への不安が残るから
5. 先行きに展望が持てないから
6. 高齢だから
7. 障がいや健康上の事情があるから
8. 結婚・妊娠、出産・育児や介護、退職等でライフスタイルが変化したから
9. 生活上、働かなくても困らないから
10. その他 具体的に：

Q36_1 新型コロナウイルス感染症の発生前と比較して、あなたの仕事や職場、生活上に、次のような変化はありますか。

※ (3) (7) (8) については、雇用者の方以外は取引先を含めてお考えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 仕事の量
- (2) . 仕事をしている時間
- (3) . 上司・同僚等とのコミュニケーション
- (4) . 能力開発・キャリアアップの機会
- (5) . 仕事への意欲
- (6) . 仕事に伴うストレス
- (7) . 職場の人手不足感
- (8) . 職場のいじめ・嫌がらせ、ハラスメント
- (9) . 家事・育児・介護等の時間
- (10) . 自分の自由に使える時間
- (11) . 通勤にかかる時間
- (12) . 仕事上、充実感や満足感を得られる機会や時間
- (13) . 生活上、幸福感を感じられる機会や時間

=====選択肢=====

1. とても増えた
2. やや増えた
3. 変わらない
4. やや減った
5. とても減った
6. わからない

Q36_2 新型コロナウイルス感染症の発生前と比較して、あなたの仕事や職場、生活上に、次のような変化はありますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . 仕事の効率
- (2) . ワーク・ライフ・バランスの状態
- (3) . 家族との関係
- (4) . 身体的な健康状態
- (5) . メンタルヘルス（心の健康）の状態

=====選択肢=====

1. とても良くなった
2. やや良くなった
3. 変わらない
4. やや悪くなった

5. とても悪くなった
6. わからない

Q37 新型コロナウイルス感染症の発生前と比較して、あなたの仕事や職場、生活上に、次のような変化はありますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) . コロナ禍を機に、会社との心理的な結びつきが弱まった
- (2) . コロナ禍は、今後の仕事や働き方を見つめ直すきっかけになった
- (3) . コロナ禍前より時間に追われるようになった
- (4) . コロナ禍で、多少の不便・不自由を気にしないようになった
- (5) . コロナ禍は、今後の生活のあり方や人生観を見つめ直すきっかけになった
- (6) . コロナ禍で、社会的な格差が拡大したように感じる
- (7) . コロナ禍で、社会的な不公平感を感じる
- (8) . コロナ禍で、将来に明るい希望や展望を持てなくなった

===== 選択肢 =====

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらとも言えない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない

Q38 新型コロナ収束後の10年間に、日本経済の成長ペースはどのようになると思いますか。

(回答はそれぞれ1つ)

1. 過去10年間よりも、成長ペースが上がる
2. 過去10年間と同じくらいの成長ペースが続く
3. 成長しない(ゼロ成長)
4. 縮小する(マイナス成長)
5. わからない

Q39 新型コロナウイルス感染症の発生以降、仕事上や生活上で困っていること、不安に感じていることがあれば、具体的に教えてください。

※特にない場合は「特になし」とご入力ください。

Q40 新型コロナウイルス感染症の問題に伴う政策要望があれば、具体的に教えてください。

※特にない場合は「特になし」とご入力ください。